

令和元年(2019年)6月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	2019年6月 数量 (トン)	2019年6月 平均単価 (円)	前年同月比 (数量)	前年同月比 (平均単価)
1	生鮮	まぐろ (本まぐろ)	天然物が小型赤身で人気なく、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価は上がりました。	19	2,202	65%	112%
2		めばち	東南アジア方面からの入荷が少なく、前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価は大幅に上がりました。	1	1,442	6%	275%
3		はまち	天然物の水揚げが多く、前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価はやや上がりました。	12	1,264	128%	107%
4		あじ	九州山陰中心の入荷でしたが水揚げが少なく、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は上がりました。	72	516	84%	119%
5		いか	北陸中心の入荷で、前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや上がりました。	33	696	72%	107%
6		かつお	房州中心の入荷で、前年と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価は下がりました。	56	508	165%	84%
7	冷凍	めばち	取扱数量は減少、平均単価は前年並みでした。	46	1,253	86%	101%
8		いか	小型が多く、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価も下がりました。	27	846	88%	86%
9		さけます	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや上がりました。	58	979	76%	108%
10	加工	さけます	前年と比べ、取扱量は減少、平均単価はやや上がりました。	69	1,166	85%	110%

【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+)0~2%
- ②やや増加(減少):(+)3~10%
- ③増加(減少):(+)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+)51%以上